


BE AMBITIOUS

卒業学科	2017年度 国際地域学部国際地域学科 卒業	
氏名	熊澤 亜未	
就職先	教育業界民間企業	
自己紹介	<p>こんにちは！熊澤亜未です。学生時代にアメリカケンタッキー州の交換留学先でカウンセリングを学んだこと、カリフォルニア州のそろばん教室で子どもたちにそろばんを教えた経験から、心理学や教育への関心がより一層高まりました。この経験をきっかけに教育業界をメインに就職活動を進め、教育業界の民間企業から内定をいただきました。</p> <p>最近ではCovidが落ち着いてきたことで、海外出張や友人の来日機会が増えてきてうれしい気持ちです！とにかく世界は広く、奥が深いなあと常々感じます。新しいことに挑戦し続け、今私に何ができるか？を心におきながら自分を理解し少しずつ成長しています。</p> <p>"Let your smile change the world, but don't let the world change your smile."</p> <p>#そろばん #空中ブランコ #人材育成 #カウンセリング #コーチング</p>	

<ロードマップ>

学年	学期	留学	語学講座	留学関連科目	語学スコア	イベント等	就職活動
1年 (2014)	春	夏季海外国際地域学 研修(タイ)	【資格試験対策講座】 2014春TOEFL 対策講座		TOEIC L&R 495 TOEFL ITP 487 (TOEIC L&R 換算 550) TOEIC L&R 565		
	秋		【資格試験対策講座】 2014秋TOEIC 対策講座 【Language Center】 Conference Writing	2014秋学期SCAT (英語特別教育科目) ※現：LEAP 国際地域学研修	TOEFL ITP 513 (TOEIC L&R 換算 625) TOEIC L&R 690	英語スピーチ コンテスト	
2年 (2015)	春		【Language Center】 Special Academic Writing/ Conference Writing	2015春学期SCAT (英語特別教育科目) 現：LEAP	TOEFL ITP 510 (TOEIC L&R 換算 615) TOEIC L&R 640		
	秋	交換留学 (アメリカ) 現：長期留学 ※トビタテ！留学 JAPAN採用					
3年 (2016)	春			国際地域学演習			
	秋	国際地域学部 ゼミ研修 (アメリカ)			TOEFL ITP 557 (TOEIC L&R 換算 750) TOEIC L&R 775		合同企業説明会へ赴き関心のある業界を絞り込み、教育業界の会社説明会に参加し、企業理解を実施。 1月から面接選考開始。
4年 (2017)	春		【Language Center】 Conference Writing	国際地域学演習		対日理解促進交流 プログラム (JENESYS)	5月に教育業界民間企業より 内定獲得。
	秋	長期海外インターンシップ The Washington Center (アメリカ)					

2018年4月入社

(HRコンサルティング部門配属)

【学生時代編（留学・語学学習）】

留学の目標、目指すきっかけ

【交換留学】高校時代にカナダやマレーシアに短期留学をし、日本だけでは想像もできない世界があると感じた。短期で訪問することと長期で暮らす経験を持つことはまた違った良さがあると思い長期留学を目標にした。

【The Washington Center】長期海外プログラムの1つである国連ユースボランティアに参加した先輩の発表を聞き、海外でのインターンシップ経験を持ちたいと強く思った。

留学先を決めた理由

【交換留学】交換留学では、発達障害を抱え、教育現場になじめていない子どもたちやその保護者、指導者にどのようなケアをすることが効果的かを研究し、カウンセリングの仕方を学びたいと思った。そのため、実践的なカウンセリングの授業がある、ケンタッキー州のリンゼイウィルソン大学を選択した。

【The Washington Center】同じアメリカでも地域によって全く色が異なるという気付きから、訪れたことのない東海岸、そして特に政治や経済の中心地であるワシントンDCで「働き」「学び」「暮らす」ことでより深くアメリカという国の理解に努めたいと思った。

留学に参加して良かったこと

- ・うまくいかないことがあってもなんとかなる、なんとかする！という気持ちが芽生えたこと
- ・暮らしている環境は、文化や価値観に影響を与えるということ
- ・留学生活は日々選択の連続で、"Time is money"を強く実感したこと
- ・人生最も重要なのは"Be in the moment!"であるのではないかという気付きがあったこと
- ・自己理解の重要性和「限りある人生でどれだけ人のために在ることができるか」という自分への問いが見つかったこと

語学勉強方法（参加して良かった学内講座等）

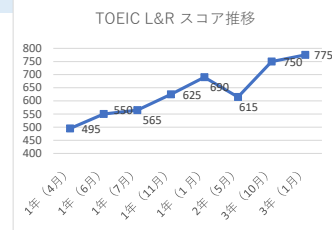
【Language Center（Special Academic Writing/Conference Writing）】

語彙力向上や適切な文法表現を身に付けることができた。

自分の関心のある内容を題材にすることができたことに加え、ネイティブ講師から学ぶことでネイティブの表現も学習することができた。

【LEAP】

英語で英語を学んだため、留学先でも英語で学ぶことに大きな壁を感じなかった。



参加して良かったイベント（国際交流イベント等）

外務省主催「JENESYSプログラム」：日本にいながら、海外の学生と交流しプロジェクトに取り組む機会を持つことができた。

今振り返って、学生時代に取り組んでおけば良かったと思うこと

学生時代は自身のできる限りのことに取り組んでいたと思う。

取り組んで良かったことは、なるべく自分のこれまでの人生で経験したことのない環境に身を置き、話したことのない方との対話の機会を持つこと。

”失敗”をしても大丈夫なので恐れず挑戦すること。苦手なことにも敢えて挑戦することで自分の幅が広がる。

【学生時代編（就職活動）】

留学経験のアピール方法、評価をされたと感じること

留学経験は学生時代の重要な位置づけだったため面接で話したが、特にアピールしたという訳では無い（人生の一つの重要事項として留学があったという位置づけで自然に伝えた。）。

評価をされたと感じることは、困難に立ち向かった経験があること、内省を深めて自己を理解していることとその言語化がされていること、海外での勤務経験があったことで即戦力として感じてもらったこと。

業界・企業選びの基準、方法

選択の軸は業界>企業（組織）>職種の順であると思う。

業界選びについては、自分がこの世界で何を大事だと思っているか？どんなものがあってうれしいか？またはストレスに感じているものは何か？それはなぜそう感じるのか？を深掘りすること。

留学と就職活動の両立方法

一人でなかなかうまくいかない場合は、周囲に助けを求めること。

留学中でも隙間時間は必ずあるので、下記のスケジュールを入れること。

・明確にしたいことを決める「自己理解」「業界・組織理解」

・情報を集める「自分で考え、調べる、言語化する（紙に書き出す）時間」「周囲（先生、先輩、友人等）の話を聴く、聴いてもらう、相談する時間」

【社会人編】

企業概要・業務内容

<教育業界民間企業>

・教育業界：企業のグローバル人材育成をはじめ、新入社員から中堅リーダー層、管理職までの人材育成、社員研修、人事組織コンサルティングを通じて、組織づくりを支援している。

・業務内容：企業のグローバル人材育成を担当する部署に所属し、海外派遣研修や英語レッスンの提供等を実施している。（日本国籍・外国籍かわからずサービスを提供）

留学経験で仕事内容に活かされていること（外国語の使用や海外との関わり等）

・顧客やパートナー、社内との打ち合わせやメール、電話でのやりとりを英語で行っている。

・英語の教材の作成等

・海外出張（1週間~1か月ほど）：インド、マレーシア等

自己成長のために取り組んでいること（語学学習、資格取得、ボランティア活動等）

・コーチングやカウンセリングの講座の受講

・英語の本、ジャーナルを読む